

界中に羽ばたいてくれるか、あるいは村に帰って二十年後、三十年後のリーダーになつてくれる夢を見ているのは私だけではないはずで。

実現が近づいた夢、時間がかりそうな夢もあります。

実施設計に入った給食センターは、来年九月から運用開始します。それにとりまう学校給食の完全無償化、小中学校の体育館や特別教室へのエアコン設置は近々実現すべきでしょう。

また、八積駅周辺環境整備事業の完成形になる北側都市計画道路と南北自由通路の建設や津波避難地域となった一松子ども園を考へての三つの子ども園の統合、新施設の建設は村の将来を考へて夢ではすまされません。皆さんとともに追いかけていきましょう。

・自民党員の皆様へ

過去三回の村長選挙では絶大なご支援、誠にありがとうございました。本年六月の村長選挙では、自民党支部に推せん依頼を出しませんが、応援をよろしくお願いいたします。

・公明党支持者の皆様へ

友党としてご推せんいただきありがとうございました。右記の事情もあります。右記の事情もありませんが、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

女性部 「スズランの会」 活動計画



明けましておめでとうござい
ます。

会員の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

コロナウイルスが五類に移行し、社会全体が正常に戻りつつあることで、スズランの会も計画通りの活動ができました。

特に長生村七十周年のお祝いに、会員それぞれの思いをこめて、石膏の太陽くんを制作しました。

そして、十一月の議会で小高村長が四期目の立候補を表明いたしました。村長本人は、県内の市町長の若返りに対し自問しております。年齢・経験を重ねたからこそできる村政運営を期待しております。



石膏で作った太陽君

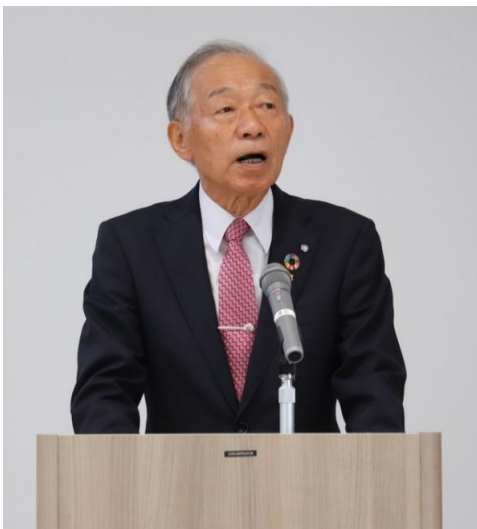
本年もスズランの会活動は、会員の融和を目的に後援会の新年会・総会出席、四期目を狙う小高村長のため、折り鶴づくり、海岸清掃、調理

実習などを計画しております。これらの活動を行うなかで、小高村長が目指す「夢がある、生きがいを感じる、住んで良かった長生村」づくりのために、女性の目線から支援できればと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

小高村長による 村政報告会を開催

晴天に恵まれた去る十一月十日（日）に令和四年に引き続き「村政報告会」が、多数の後援会員出席のもと、交流センター講堂にて小倉村議会議長、門口副議長、岡本議員を迎え開催されました。

始めに小高後援会長の挨拶から始まり、来賓者を代表し、小倉議長からお祝いの挨拶をいただきました。その後、小高村長から「いつまでも夢を語る村に」と題し、報告が行われました。



村政報告会の小高村長



村政報告会 参加者の皆さん

◇おだか陽一後援会員を募集しております。

[申し込みはおだか陽一後援会事務所。
またはお近くの役員までお願いします。]

おだか陽一公式ホームページは下記の
URLまたは <おだか陽一> で検索

<http://odakayoichi.com/>